

令和5年度事業計画

I 基本方針

コロナ禍での日常が始まり3年が経過しています。収束が見通せない状況となっていますが、当センターを取り巻く環境も大きく変化しています。コロナ禍前の事業展開となるよう努めてまいりましたが、会員数、契約金額は減少する見込みとなっています。

一方で、人口減少、少子高齢化が急速に進展し、高齢化率が一層上昇する状況の中で、地域社会への貢献、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現に寄与するシルバー人材センターの活動に寄せる期待は、ますます大きくなっています。

このため、厳しい局面ではありますが、会員を増強し地域のニーズに応え、地域で頼りにされる存在として今後もシルバー人材センター事業が社会で大きな役割を果たしていくためには、多様な雇用・就業機会の創出を図りシルバー人材センター事業を一層推進することが重要となっています。

このような状況を踏まえ、令和5年度につきましては公益社団法人として公正な事業運営に努め、会員数の増加、就業機会の拡大、安全・適正就業の推進に取り組み、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の下に、会員・役職員が一体となり事業を推進していきます。

II 計画推進の柱

- 1 会員数の増加
- 2 就業機会の拡大
- 3 安全・適正就業の推進
- 4 センター組織の活性化

III 令和5年度目標値

- 1 会員数 6,035人
- 2 就業率 76.6%
- 3 契約金額 16億6百万円（派遣事業を含む）

IV 事業実施計画

1 会員数の増加

コロナ禍において簡素化した入会方式の継続をはじめ、入会説明会に代わるセンター説明会、センター事業広報誌の発行、退会抑制を図る制度の運用及び女性会員増強などに取り組みます。

(1) 入会促進

- ① 簡素化した入会方式の継続
- ② センター説明会の開催
- ③ センター事業広報誌の発行
- ④ センター紹介動画の放映
- ⑤ 1会員1人入会促進運動の推進
- ⑥ ハローワーク新潟での就業相談窓口の定期開催
- ⑦ 市民向け技能講座の開催

(2) 女性会員の増強

- ① 女性向け活動説明会の開催
- ② 女性会員募集ポスター掲示、パンフレットの配布

(3) 退会抑制

- ① 配偶者年会費減額制度の運用
- ② プラチナ会員制度の運用
- ③ (仮称) 会員ポイント制度導入の検討
- ④ 健康講座の開催

(4) 広報活動

- ① 新聞等への広告掲載
- ② イベントなどへの参加、公共施設等へのポスター、パンフレットの掲示、配布、区役所モニターへの動画放映
- ③ 車両ステッカーによる会員募集及びシルバー事業の周知
- ④ 路線バスへの広告掲載

2 就業機会の拡大

就業機会拡大のため、1会員1就業開拓運動、女性向けの就業開拓及び独自事業の推進などに取り組みます。

(1) 就業開拓

- ① 1会員1就業開拓運動の推進
- ② 就業開拓員による企業訪問活動の実施
- ③ 新潟市ふるさと納税返礼品サービスの推進
- ④ 新たな事業への取り組みの検討

(2) 女性会員活躍の推進

- ① 地区の特色や要望に沿った女性会員活躍の推進
- ② 訪問介護事業及び介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- ③ 福祉・家事援助サービス事業の推進
- ④ 制服リユース事業及び入園グッズ製作事業の推進
- ⑤ 郵便局でのワゴンマーケットの実施

(3) 広報活動

- ① 新聞等への広告掲載
- ② 路線バスへの広告掲載
- ③ イベントなどへの参加、公共施設等へのポスター、パンフレットの掲示、配布、区役所モニターへの動画放映
- ④ 車両ステッカーによる会員募集及びシルバー事業の周知

(4) その他

- ① 会員のスキル情報公開等の検討
- ② お客様（一般家庭を対象）の満足度調査の実施
- ③ 就業相談の実施
- ④ 就業会員募集情報の配布、掲示

3 安全・適正就業の推進

事故ゼロを目指し、安全講習会用動画の制作、安全講習会の内容の充実、作業別安全就業基準・賠償事故取扱基準の運用、派遣事業における衛生委員会の開催に取り組みます。

(1) 安全講習会の充実

- ① 年度内1回受講の徹底
- ② 講習内容の充実
- ③ 講習会用動画の制作

(2) 安全パトロール

- ① 安全委員・業務委員・地区代表等による安全パトロールの実施
- ② 地区を越えた相互の就業現場の巡回パトロールの実施
- ③ 県連合会による巡回パトロールの受検

(3) 各職群の安全対策

- ① 刈払機作業安全衛生教育の受講奨励と受講義務化の検討
- ② 事故防止器具使用の推進
- ③ 除草・庭木管理事業における歩掛制度導入への調査・検討
- ④ 職群独自の安全講習会の開催

- (4) 適正就業の推進
 - ① 請負・委任事業の点検
 - ② 適正就業ガイドラインの推進と周知
- (5) その他
 - ① 安全就業強化月間（7月）中における安全講習会の開催
 - ② 安全標語の募集と啓発活用
 - ③ 緊急警戒情報の発令による注意喚起
 - ④ 定期的な健康診断の受診の推奨
 - ⑤ 安全心得・就業心得10カ条唱和の推奨
- (6) 派遣事業における衛生委員会の開催
 - ① 派遣事業の拡大に伴う衛生委員会の開催
 - ② 感染症、流行性・季節性疾患防止の周知徹底

4 センター組織の活性化

センター組織の活性化に向けて、デジタル化の推進に取り組み、業務の効率化を図るとともに、会員への情報提供の円滑化への取り組みを進めます。

- (1) 研修会等専任説明員の充実
 - 安全講習会及び新入会員研修会を担当する研修会等専任説明員の増員や説明力の向上に努めます
- (2) センター情報の発信
 - ① センターホームページの活用や、ツイッターなどデジタルコンテンツを利用した情報発信
 - ② 会員専用ホームページ開設の検討
 - ③ 定期的な会報「萬代」の発行
 - ④ マスコミ等への積極的な情報提供
- (3) 組織の強化等
 - ① 地方自治体への支援要請活動の実施
 - ② 新入会員研修会の開催
 - ③ 中期財政計画の推進
 - ④ 市所有施設有償化への対応策の検討
 - ⑤ 事務の効率化、適正な配分金の検討などによる財政基盤の強化
 - ⑥ 職群別の技術、マナーの向上を図る研修会・講習会の開催
 - ⑦ 区組織及び職群の課題等の調査研究と解決策の実践
 - ⑧ 職員の各種研修会への参加及びセンター独自研修の開催
 - ⑨ 各種会議・行事及びボランティア活動への参加の呼びかけ